



バイオ材料技術の産業化を目指して ここまで来た バイオ材料技術



主催：京大生存在圏研究所、京都工芸繊維大学繊維科学センター、京都市、財団法人京都高度技術研究所、京都バイオ産業技術フォーラム
京都バイオ産業創出支援プロジェクト、京都ナノテク事業創成クラスター

後援：経済産業省近畿経済産業局、京都府、京都商工会議所、社団法人京都工業会、京都産学公連携機構、財団法人京都市中小企業支援センター
NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議、日本バイオプラスチック協会

プログラム

- 13:00 ごあいさつ
- 13:15 基調講演「バイオ材料とバイオマスの将来」
国連大学特別学術顧問、放送大学教授、中央環境審議会会長 鈴木 基之氏
- 14:00 講演①「バイオベースマテリアルの未来」
京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科生体分子工学部門教授
繊維科学センター長 バイオベースマテリアル研究センター長 木村 良晴氏
- 14:25 講演②「バイオベースポリアミド4の特性と循環型生産の可能性」
産業技術総合研究所 関西センター 環境化学技術研究部門
バイオベースポリマーグループ長 相羽 誠一氏
- 14:50 講演③「植物由来ポリ乳酸の成形加工と製品事業化最前線」
京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任教授 望月 政嗣氏
- 15:10 講演④「バイオマス植物性資源からなる自然循環型ティーバッグ『ソイロン®』の提供」
山中産業株式会社 執行役員 購買部部長 鹿島 勝氏
(休憩)
- 15:50 講演⑤「バイオナノファイバーで創るバイオ自動車」
京都大学 生存圏研究所教授 矢野 浩之氏
- 16:15 講演⑥「実用化技術につながるバイオナノファイバー複合化」
京都市産業技術研究所 工業技術センター 研究部長 北川 和男氏
- 16:40 講演⑦「バイオナノファイバー製造技術の開発について」
木村化工機株式会社 開発部2グループ 主任 関 紀繁氏
- 17:00 講演⑧「バイオナノファイバーシート化技術の実用化開発」
阿波製紙株式会社 取締役常務執行役員 濱 義紹氏
- 17:20 閉会・感謝の辞
- 17:30 交流会 (交流会費 3,000円)

参加要項

- 定員：120名
- 参加費：無料 (交流会費 3,000円)
- 申込方法：①お名前、②ご所属・部署・役職、③e-mail アドレス、④交流会の参加・不参加、⑤個人情報(①～④)の提供に同意する旨を明記して、(財)京都高度技術研究所 産学連携事業部連携支援グループ 京都バイオ産業創出支援プロジェクト事務局 e-mail : biocity@astem.or.jp までお申し込みください。
- 申込締切：9/25(火)
定員になり次第締め切らせていただきます。
- 問合せ：(財)京都高度技術研究所 産学連携事業部連携支援グループ 京都バイオ産業創出支援プロジェクト事務局 (米谷・小倉)
〒600-8813
京都市下京区中堂寺南町134
財団法人 京都高度技術研究所 (ASTEM) 内
Fax:075-315-6634
e-mail biocity@astem.or.jp
Tel.075-315-3642
URL <http://www.astem.or.jp/biocity/>

日時：9月28日(金)

場所：京都リサーチパークサイエンスホール

京都市下京区中堂寺南町134番地 京都リサーチパーク 東地区1号館4階

